



陸軍（除航空）兵器研究方針ニ關スル意見

昭和一七九二
技本篠尾中佐

凡例

1. 第三項ハ命令主文トスルヲ要ス
2. 凡例ノ部ニ於テ技術本部ヲ主体トシテ記述シ其ノ他ノ部隊ニ屬スルモノハ之ヲ明示シ置クヲ要ス

其二 兵器研究

- 第二項「1. 戰車」トアルヲ「1. 戰車、牽引車、其ノ他ノ機械化兵器」トシ「2. 海運資材」トアルヲ「2. 海運兵器資材」トス

第二 研究要項

- 本要項中ニ空輸部隊用兵器ヲ一項追加スルヲ要ス（案別ニ提出ス）

其一 銃器

四 二十粍高射戰闘砲

「一一一多聯裝式人モノ及自走式ノモノ」トス

五 三十七粍高射機關砲

0467

「一一一 對戰車ハ兼用ノモノ及自走式ノモノ」トス

(理由)

防空戰車ニ代スル爲

其二 對戰車及戰車火器

一、 對戰車砲中 2 全部削除ス（完成セル爲）

二、 戰車砲 中 1 全部削除ス（完成セル爲）

其三 戰車

一、 中戰車中「最大時速四〇杆以上」トアルヲ「最大時速四〇杆」

(トス)

(理由)

威力ヲ半体トスルコトヲ明カニスル爲

四、 防空戰車ノ項全部削除

(理由)

其一 銃器ニ入レシ爲

五、 直協戰車トアルヲ支援戰車トス

一 理由

師團砲兵ノ任務ト混同スル虞アルニ因ル
末項「各車種共所要ニ應シ一一」以下ヲ削除ス

一 理由

共通的事項ヲレバナリ

其四 火砲

三、高射砲ノ七糰半野戰高射砲

自走式ノモノ及最大射高約一六〇〇米トシ末尾ノ一及自走式モノヲ削除ス

一 理由

自走式ノモノハ性能低下ノ要アリ
2要地高射砲ノ項ヲ

「最大射高約一五〇〇ミリテ口徑十二糰若クハ十糰半ノモノ」

トス

0469

其六 通 信 兵 器

車 輛 用

「近、中遠距離通信用ノモノ」トアルヲ「近、中距離通信用ノモノ」トス

(理 由)

遠ハ不用ナルベシ重無線ヲ裝載貨車ニ積載スルモノ等ヲ使用

第一項末尾

「無線通信器材ノ体系別表ノ如シ」トアルヲ「前諸項ヲ考慮シ主要
ナル無線通信器材ノ機種性能ヲ示セバ別表ノ如シ」トシ且別表ヲ

簡易化ス(二案ハ別ニ提出ス)

(理 由)

体系ナル語ハ附錄ト混同ス又体系ハ未完成ノモノノミニ限ラレ
ザルベシ

0470

第五項研究上ノ著意ノ項全部削除

(理由)

共通的事項ニシテ又他ノ項目ニ同種ノモノナシ

別表

標題「無線通信器材体系」トアルヲ「無線通信器材研究要項一覽

表」トス

其八 地障克服用兵器

渡河兵器

「別表ノ体系」トアルヲ「ノ体系」ヲ削除

(理由)

通信兵器ト同ジ

別表

標題「渡河器材体系」トアルヲ「渡河器材研究要項一覽表」トス

其九 鐵道兵器

修理竝ニ製作用兵器

「…軌道材料ヲ製作シ得ルモノ」トアルヲ「…得ル器材」トス

0471

其十 照明兵器器

0472

0473

其十 照明兵器器ヲ削除シ、一、照空兵器ヲ其十警戒及観測兵器第一項トシテ、
移項ス從ツテ、一、對空警戒機以下ハ項數ヲ繰上グ

一、對空警戒機ヲ對空電波警戒機トス

二、電波標定機ヲ對空電波標定機トス

四、對空射擊具ヲ測高機ト改メ基線長大ナル測高機トアルヲ「基

線長大ナルモノ」トシ測高機以下ヲ削除ス

新ニ對空射擊具ノ次ニ左ノ項ヲ追加ス

六、高射算定具

精度良好製造容易ナルモノ

八、測機ヲ「大口径大倍率眼鏡ト改ム」、「遠距離偵察用及観測用眼鏡、空
中寫眞測量要具」トアルヲ「遠距離偵察並ニ観測ニ用フルモノ」ト

改ム

新ニ左ノ項ヲ末尾ニ追加ス

器第一項トシテ、

0472

0473

・トアルヲ「基

機械用限鏡、空
用フルモノ」ト

十一、空中寫真測量器具

其十二 化學戰兵器

一、攻擊用兵器

瓦斯ハ放射、噴射撒毒及……」トス

其十三 自動車

末尾各車種共所要ニ應ジ……以下ヲ削除ス

（理）由一般的事項ナリ

新ニ其十四牽引車ノ次ニ次ノ項ヲ追加ス

其十四 修理工具

機械化部隊用修理器具ノ研究

其十五 氣象器材

標題ヲ「氣象器材（氣象部主務技本協力）」トス

0474

第十七 兵 器 材 料

二、非金属材料

1. 軍用「ゴム」
「耐油、耐熱、耐寒、耐磨性大ナルモノ」トス

2. 合成可塑物
絶縁材料ヲ削除

第十八 海 運 資 材

標題ヲ海運兵器資材（運輸部主務技本協力一トス

体系ニ對スル意見

「体系ハ参考トシテ附スモノトス」

0475